

専門教育科目

講義科目

基本/OCR

SC

|       |                 |       |      |    |
|-------|-----------------|-------|------|----|
| 授業科目名 | 医療・福祉サービスの経営戦略論 | 科目コード | 配当年次 | 単位 |
| 担当教員  | 小野 洋子           | EJ56  | 3・4  | 2  |

科目の概要

わが国の医療・福祉は大きな転換点にさしかかっている。医療機関の経営、さらにはわが国の医療・福祉全体を良くするためには、医療機関等に従事する全ての職種が問題を理解し、問題解決思考をもって取り組むことが必要となる。

本科目では、医療経営学について学習し、病院管理者の視点を持ち、社会保障制度改革の動向を見ずえて、どのような医療サービスをどう提供するべきかについて掘り下げて考える力を養う。

|                |   |
|----------------|---|
| 担当教員の<br>実務経験等 | [担当教員の实務経験]<br>医療関連会社にて病院の運営支援・コンサルティング業務を経験。退職後、医療法人等のコンサルティング、研修講師等を行う。 |
|                | [実務経験に基づく項目]<br>医療・介護・福祉にかかる厚生行政政策の動向、医療・福祉経営の特性と課題、医療福祉連携の推進 等           |

科目の到達目標

- ① 医療経営に関する基本的専門用語の意味を理解し、具体的にその概念を説明できる。
- ② 医療福祉制度の仕組みと改革の変遷を理解し、今後の動向を考察できる視点が持てる。
- ③ 医療機関を取り巻く環境を踏まえて自院（または想定ケース）の経営課題を探索し、対応策を考察できる。

|      |   |
|------|---|
| テキスト | 『看護管理者のための医療経営学』尾形 裕也, 日本看護協会出版会, 2015年 |
|------|---|

テキストの読み方

- ① まず、本書の活用法(pp. 5-6)を読み、第1部のロジカルシンキングを理解する。そのうえで、第3部の試験問題の取り組み順を、各自の状況に照らして決定する。
- ② 本題である第2部では、まず一般的な経営理論（概説）を確認し、医療経営への応用、ケーススタディと順を追って読み進め、経営学的な手法の活用について理解を深める。
- ③ その後、自らが直面する現実の諸問題を検討してみる中で、該当ページを読み返して理解を深める。

単位修得の方法

- ① リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。  
または、
- ② スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、リポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。